

日本一の水源の郷をめざす道志村



道志の美化活動に貢献

道志村商工会女性部

- 一般質問（3人が村政を問う） 2～4
- 農業委員の議会推薦（選任委員2名推薦） 5
- 議案の質疑（福祉センターの今後は） 6
- あの一般質問は・今（道志の湯が木質バイオの活用） 7
- 議案等の審議結果（議案の内容） 8
- 紹介 株式会社どうし（新事業に取り組む） 9
- 議会のうごき（議会活動のようす） 10

一般質問
(これが聞きたい)

村民の安心安全を守るには



杉本秀明 議員



ヘリポート

問

■ 地域防災計画は妥当か

■ 村の放射能測定検査は

答

- 地域の实情に合った見直しを今年度中に
- 住民の安全が第一早急に対応

問

平成18年度に策定した地域防災計画が妥当なのか、見直しをする必要があると思うが、村当局の見解は。

答

村長

本村の「防災計画」についても、国、県の防災計画をベースにし、見直しを行っていく訳ですが、本村の实情というところを特に考察し、見直しをしなければなりません。その事で防災力を高め、安心安全な村づくりが進んでいくものと考えています。

答

総務課長

現在の「道志村地域防災計画」は、一般災害と地震災害に対する計画となつています。今回の大震災から多くの課題が浮き彫りになり、山梨県においても年内を目安に修正の方針を明らかにしていますので、本村においても、県の見直しに合わせ、より地域の实情に合った見直しを、本年度中にとめて行きたいと考えています。

問

本村での放射能測定を行う考えはあるのか。

答

村長

道志村においても住民の皆様の不安、観光客等の懸念を考えますと、村独自の調査も必要になるものと思っています。

答

総務課長

住民の安全が第一であり、早急な対応が必要と考えていますので、早い時期に始めたい。放射線量の調査については、7月中を目途に、村独自の測定調査を考えています。



消防団積載車

一般質問

(これが聞きたい)

道志の湯の今後は



藤原光政 議員

問 ■ 道志の湯・指定管理者と委託時期及び内容は

■ 被災地への義援金は

答 ● 今期定例会に指定管理者について議案提出

● 現在まで義援金は行っていないが、今後検討する

問 道志の湯について、

平成23年度中に、指定管理者に委託するようですが、具体的な時期と内容は。

答 産業振興課長

今期定例会に指定管理者について、議案の提出、また時期については平成23年7月1日～25年3月31日までとし、内容については、指定管理者に改装計画の段階から参画してもらおう。

再問 湯の改装に当た



道志の湯

り、通常の温度の湯、ぬるま湯の2種類のタイプを

屋内に設置は可能か。

答 産業振興課長

先ほども話しましたが、今後は指定管理者を交えた中で施設の改装、その他の運営等にも協議をしていく。

問 東日本大震災の被災地への皆様に配慮して、

中止した行事、また今後中止の予定は。

答 総務課長

震災以降、村の行事で中止した行事はなく、今後の行事につきましても、現時点では中止の予定はありません。人的支援については、村職員1名が休日を利用して、ボランティア活動、また診療

◎ 義援金内訳

- 個人等から 470 件…789,812 円
- 団体 10 件…561,109 円
- 企業 7 件…72,000 円
- 道の駅・トレイルレース募金箱 2 件…130,399 円
- やまゆりセンター・役場・社会福祉協議会募金箱 3 件…28,267 円

総額…1,581,587 円

所の長谷川医師が8月11日～20日まで、被災地に

おいて医療活動の支援を行う。

物資については、教育委員会・林間路ロードレース実行委員会より、Tシャツ285枚を送った。

再問 本村の予算の中

から、義援金というかたちで、措置はなされたのか。

答 総務課長

現在まで、道志村としては行っていないませんが、今後、必要に応じて検討していきます。

一般質問
(これが聞きたい)

自然災害の備えは



渡辺胆男 議員

問 ■ 災害時の道志村独自のマニュアル策定は

答 ● 地域の実態に即した実践的マニュアル整備

問 災害発生時の住民の避難・誘導、情報収集、連絡手段等が重要な要素で有るが、村独自のマニュアルは策定されているか。

答 総務課長

現時点では、各種行動計画のマニュアルが必ずしも十分とはいえない状況であり、今後の防災計画の見直しと併せ、それぞれの担当部署で地域の実態に即した実践的なマニュアルを整備していく予定、また本年度は、土砂災害等の自然災害による被害を予測した、ハザードマップの策定も計画している。

道志村土砂災害危険箇所

	人家が5戸以上又は公共施設	人家1～4戸
土石流危険流域	42	14
急傾斜地崩落危険箇所	32	29

再問 ライフラインに被害が生じた場合、情報収集と連絡手段はどんな方法で対応するのか、また土砂災害の懸念される保育所、小学校での避難誘導について、マニュアル等は策定されているか。

年度行動計画と、避難計画を策定して対策に努めている。

答 住民健康課長

保育所も毎年1回見直しをして、消防署に計画書を提出して、毎月1回避難訓練を実施している。

答 総務課長

防災無線、消防団積載車等で情報収集及び連絡手段とする、しかし村ではこういう行動マニュアルが欠けているため、今後全面的な防災計画を見直し整備していく。

答 教育長

小学校、中学校では毎



土砂崩落 (国道 413 号月夜野地内)

議会構成が変わる 総務委員長に佐藤 茂美氏

村民の皆様方に、おかれましては、日頃から議会に対し、格段のご理解とご協力を、賜りまして厚く感謝申し上げます。この度総務委員長に就任いたしまして、改めて職責の重大さを痛感し身の引き締まる思いであり、議会活動を全力で頑張る所存で御座います。今後とも皆様方の一層のご理解とご鞭撻をたまわりますようお願い致しまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

農業委員の議会推薦 2名推薦しました

農業委員会の改選にあたり、農業委員会選任委員の議会推薦を次のとおり2名推薦いたしました。

氏名 佐藤 茂栄氏 (竹之本)

氏名 金子 美治氏 (大栗)

★ 道志村農業のさらなる発展の為にご尽力をご期待いたします。



道志峠の清掃活動

議会議員と大田村長、佐藤教育長は、6月24日の午前中に山伏峠と道坂峠の清掃活動をしました。

当日は、予想以上のゴミを拾い集めました。



議案の質疑

平成 23 年 第 3 回 議会定例会（6月）
第 4 回 議会臨時会（7月）

提出された案件について、議員からの意見・要望の一部を紹介します。

福祉センターの今後の考えは

Q：福祉センターの指定管理の方向性について

A：これからの福祉事業をより充実した村にするため、住みなれた地域で生涯を楽しく過ごすことが出来る環境を整備する。そのため、福祉センター内のデイサービス事業を充実して、より多くのサービス提供が出来るようにします。社会福祉協議会、民間事業所を参画させて指定管理制度の導入を行います。

Q：指定管理の移行時期は

A：23年度10月1日を目指します。

道志の湯の指定管理者について

Q：指定管理者の応募数について

A：株式会社どうし 1社でした。

Q：指定管理の移行時期は

A：道志の湯改修について指定管理者と協議を行い、薪ボイラーの導入、温泉施設の改修を10月から3月までの予定で行います。またこの期間に、道志の湯の経営方針、従業員の接客マナーの教育、改修後のリニューアルオープン等についても協議を行い、4月からの営業に向け村と指定管理者で協力し合い準備を進めてまいります。





あの一般質問は今・・・

平成20年6月定例会

質問

長畑東簡易水道の
今後の計画は

答弁

新しい計画の中で
整備を進める

平成21年9月定例会

質問

バイオマスタウン構想
について

答弁

短期、中期、長期の
行程計画で進める

その結果
今は

道志の湯を薪ボイラーに整備

★バイオマスは

- ・本年度「道志の湯」の燃料を薪にします。
- ・木材活用で山の再生を推進します。

★簡易水道施設は

- ・新しい事業計画に整備を申請中です。



薪ボイラー

議会の考え

- ・「道志の湯」は指定管理者になり、利益の出る経営をしてもらいたいと考えます。
- ・簡易水道は昨年度仮の本管を通してあり、早急の新規整備を望むところです。

議案等の審議結果

H23年 第3回 道志村議会定例会 (6月24日)

議案番号	件名	審議結果
報告第1号	平成22年度道志村一般会計繰越明許費繰越計算書	
報告第2号	平成22年度道志村一般会計事故繰越し繰越計算書	
報告第3号	平成22年度道志村簡易水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書	
承認第1号	専決処分の承認について(平成22年度道志村一般会計補正予算第7回)	承認
承認第2号	専決処分の承認について(平成23年度道志村一般会計補正予算第1回)	承認
議案第35号	道志村職員給与条例の一部を改正する条例	可決
議案第36号	道志村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第37号	平成23年度道志村一般会計補正予算(第2回)	可決
議案第38号	平成23年度道志村国民健康保険特別会計補正予算(第1回)	可決
議案第39号	平成23年度道志村簡易水道事業特別会計補正予算(第1回)	可決
議案第40号	平成23年度道志村老人医療費特別会計補正予算(第1回)	可決
議案第41号	平成23年度道志村介護保険サービス事業特別会計補正予算(第1回)	可決
議案第42号	道志の湯の指定管理者の指定について	可決
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件	



防災備蓄倉庫



防災無線放送設備



議会の思い

始めに3月11日の東日本大震災によって被災された方々にお悔やみとお見舞い申し上げます。四ヶ月たった今も復興状況はあまり進んでいないと思う所です。出来るだけ早く被災された方々が安心して普段の生活に戻るよう願うばかりです。住民の皆様には、見舞金や物資など大変な応援を頂き大変ありがとうございます御座いました。さて関東地方にも大きな地震が、いつきても、おかしくないと言われていきます。そんな中、村民の皆様は生命や財産を守るように議会も最大限努力して行きたいと考えています。

(白井勝光)





道の駅どうしスタッフ

紹介 しょうかい 株式会社 どうし

株式会社どうしは指定管理体制により、全スタッフ20名により昨年の6月から「道の駅どうし」の運営を受託しています。

農産物生産出荷組合の朝採野菜、漬物や道志産の加工品などを観光のお客様に販売し好評をばくしています。

また、手作りキッチンでも、道志産の食材を活かしたメニューをお出しして、お客様に喜ばれています。

皆さまに愛される道の駅をモットーに、元気で明るい事業所を目指して、スタッフ一同頑張っています。

また、平成24年4月からは「道志の湯」の運営も、株式会社どうしでさせていただくことになりました。

リニューアルオープンする温泉施設では、薪を燃料にした柔



大好評のどうしの野菜と漬け物

らかいお湯をご用意します。
村民の皆さまのご利用を心よりお待ちしております。

議会のうごき

平成23年

4月

- 23日 議会だより編集
- 25日 広報委員会
- 27日 議会だより編集
- 28日 議会だより編集

5月

- 10日 議会運営委員会
- 13日 町村議長会
- 13日、15日 トレイルレース手伝い
- 17～18日 町村議会議長、副議長研修
- 26日 町村議会議員研修会
- 27日 都留市正副議長あいさつ来村、総務文教常任委員会
- 30日 町村議会広報編集委員長会議



町村議会議員研修会

6月

- 1日 町村議会運営委員会
- 2日 横浜開港記念式典、表敬訪問
- 3日 監査委員総会、研修会
- 16日 議会運営委員会
- 21～24日 定例議会（第3回）



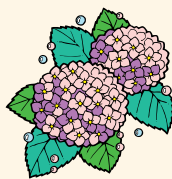
メコン5カ国訪日団交流会

7月

- 2日 メコン5カ国訪日団交流会
- 5日 町村議会広報委員会
- 12日 町村議会議長会
- 13日 臨時議会（第4回）
- 13日 広報常任委員会

写真募集中（議会だよりに掲載させていただきます。）

広報常任委員会
 委員長 杉本 秀明
 副委員長 渡辺 胆男
 委員 池谷 寿男
 委員 佐藤 一仁



暑さの厳しきなか、道端の雑草のかけに、はずかしそうに咲くピンクの小さな花、視線を上げると紫色のアジサイが咲き誇っている。人は鮮やかに咲く花に目を奪われがちですが、名もせず、可憐に咲く小さな花の存在も忘れてはなりません。
 「議会だより」も十一号発刊を迎えました。これも皆様の貴重なご意見のおかげです。これからも行政と村民を繋ぐ役目、そして行政の監視役として頑張ります。
 （池谷寿男）

編集後記